

令和 7年 2月12日

(単位：千円)

[illegible]

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0143600000	公共建築課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	01	土木管理費
目	01	土木総務費	事業1	062	01070101
事業2	020	建築営繕業務費	事業3	001	建築営繕業務費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 公共建築物・建築設備の設計・監理
- ・目 的 公共建築物・建築設備の品質、性能の確保
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効 果 公共建築物・建築設備の品質、性能の維持・向上
- ・目 標 値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 公共工事の品質確保の促進に関する法律
- ・計 画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
 ・令和5年度決算 事業費（進捗率）: 3,957千円（ ）
 ・令和6年度予算 事業費（進捗率）: 4,802千円（ ）
 ・令和7年度予算 事業費（進捗率）: 4,710千円（ ）
 ・令和8年度以降 事業費（進捗率）: 4,833千円（ ）

3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 秦野市・伊勢原市共同消防指令センター（仮称）
 建築工事、電気設備工事、給排水設備、空調設備工事、建築改修工事（監理）
 市役所本庁舎外壁等改修工事（設計・監理）
 クアーズテック秦野カルチャーホール（文化会館）特定天井改修等実施設計委託業務（設計）
 公共施設LED照明設備更新工事（設計・監理）
- ・令和6年度 クアーズテック秦野カルチャーホール（文化会館）特定天井改修等実施設計委託業務（設計）
 秦野市保健福祉センター特定天井改修等基本設計委託業務（設計）
 メタックス体育館はだの屋根等防水改修工事（監理）
 公共施設LED照明設備更新工事（設計・監理）

4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

建物に求められる性能や建設技術の革新への対応。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0143600000	公共建築課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	01	土木管理費
目	01	土木総務費	事業 1	062	0 1 0 7 0 1 0 1
事業 2	020	建築営繕業務費	事業 3	001	建築営繕業務費

5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）〔A〕
 積算業務の適正かつ効率的な執行のため、営繕積算システム機器の運用を行う。
 技術講習会への出席等を通じ、職員のスキルアップを図る。

6 要求額の増減理由・根拠〔A〕

(1) 増減理由

(備品購入費) 測量機器等の購入内容を精査 (238千円 減)
 (負担金、補助及び交付金) 技術講習会の内容を精査 (158千円 減)

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
 公共建築課職員数の推移 (令和5年度) 14人
 (令和6年度) 14人
 (令和7年度) 15人 ※想定

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）〔A〕

建物に求められる性能や建設技術の革新に対応するため、民間技術の導入を図る。
 建物の維持保全に配慮した設計を行う。

8 その他

- (1) 市制施行70周年を契機とした取組
該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
該当なし
- (3) 自然災害対策への取組
該当なし
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
該当なし

令和 7年 2月12日

(単位：千円)

[illegible]

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0143600000	公共建築課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	01	土木管理費
目	01	土木総務費	事業1	062	01070101
事業2	050	公共建築維持保全業務費	事業3	001	公共建築維持保全業務費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 公共建築物の計画的維持補修の推進
- ・目 的 公共施設サービスを持続可能なものにするために予防保全型の計画的維持管理の実現を目指す。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効 果 公共施設の中長期的な視点に立ったコスト管理及び予防保全型の維持管理の実現
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計 画 秦野市公共施設保全計画

2 全体計画[P]

・全体計画	事業費（進捗率）：		実施状況	：	保全システムの運用管理及び劣化度調査委託等
・令和5年度決算	事業費（進捗率）：	3,113千円	実施状況	：	保全システムの運用管理及び劣化度調査委託等
・令和6年度予算	事業費（進捗率）：	2,368千円	実施状況	：	保全システムの運用管理及び劣化度調査委託等
・令和7年度予算	事業費（進捗率）：	3,210千円	実施状況	：	
・令和8年度以降	事業費（進捗率）：	4,700千円	実施状況	：	

3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 保全システムの運用管理、コンクリート劣化度調査等委託
- ・令和6年度 保全システムの運用管理、コンクリート劣化度調査等委託

4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

- ・公共建築物の老朽化が進み、維持補修費増加が懸念される中で、計画的な維持補修を実施する必要がある。

5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・保全計画の推進及び進捗管理及び、保全計画別冊改訂準備

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0143600000	公共建築課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	01	土木管理費
目	01	土木総務費	事業1	062	01070101
事業2	050	公共建築維持保全業務費	事業3	001	公共建築維持保全業務費

6 要求額の増減理由・根拠〔A〕

(1) 増減理由

- ・劣化度調査委託費（1,000千円増）

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・劣化度調査数：コンクリート 令和6年度1施設、令和5年度3施設

7 今後の取組方針（事業の必要性・方向性・改善方法）〔A〕

- ・公共施設保全システムを活用し、劣化度調査を行いながら建築物ごとの適切な維持補修を行う時期や費用を把握し、効率的かつ計画的な維持補修を実施するための総合調整を行う。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

- ・該当なし

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・該当なし

(3) 自然災害対策への取組

- ・該当なし

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

- ・公共施設の建築基準法12条点検の直営化による施設所管課の歳出削減（2,960千円減）